



微小火源による火災に注意！！



微小火源ってなに？？

微小火源とは、燃えている状態や、見かけ上のエネルギー量(光、熱)が極めて小さい発火源のこと。「炎」のない**無炎燃焼**を示します。

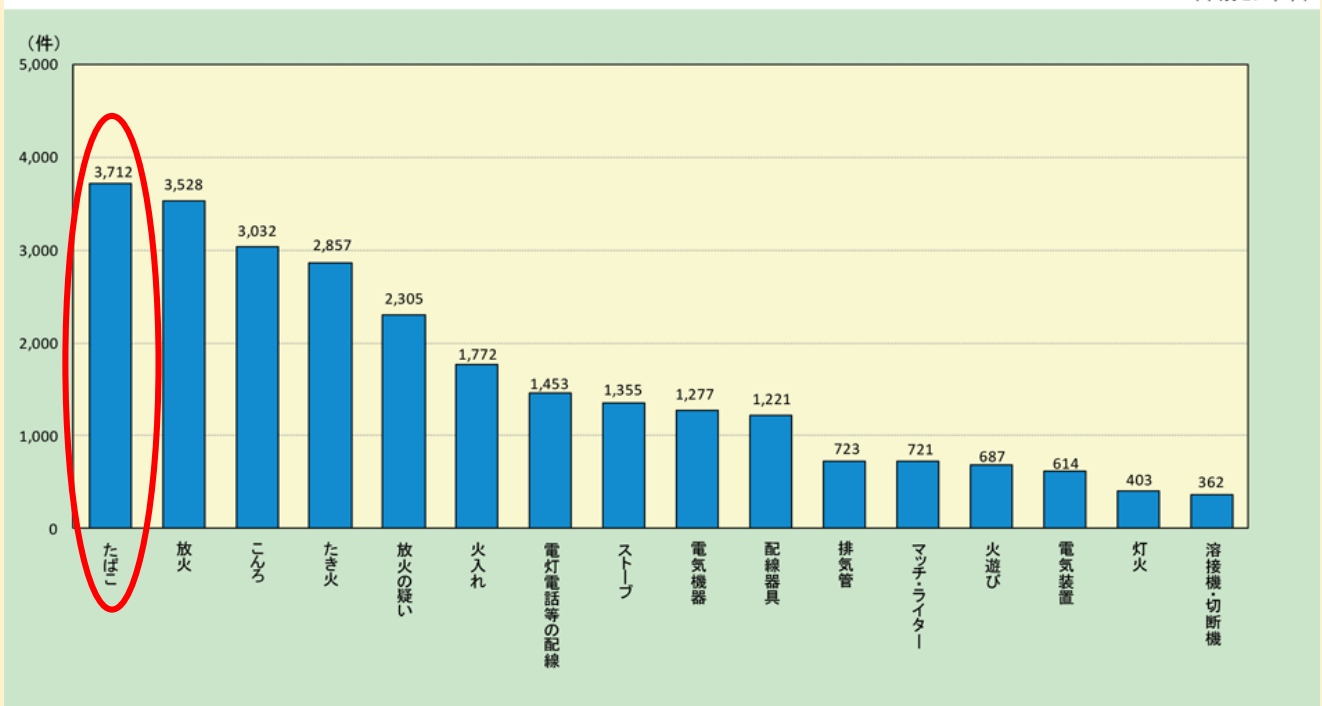
(例) たばこ・線香・火の粉・お香etc. . .

無炎燃焼とは??

はじめから「炎」としてたちあがるのではなく、布団や紙くず等が微小火源によっていわゆる「くすぶっている状態」を継続して、ある程度燃え込んだ後、空気の流動等の周囲条件によって最終的には「炎」となって燃え上がる現象をいいます。

総務省消防庁の平成30年度版消防白書によると、平成29年中に全国で火災が39,373件発生しており、そのうち出火原因別にみると、たばこが第1位の3,712件となっており、全体の約10%にあたります。

(平成29年中)



※出典:総務省消防庁(平成30年度版消防白書)

微小火源による火災に注意！！

微小火源が原因による火災のうち最も多いたばこ火災 について着目してみましよう！！

たばこ火災の特徴としては、始めは炎を伴わない無炎燃焼が起こり、布団や畳を焦がしながら徐々に燃え広がるため、気づきにくい傾向にあります。発火するまで時間が掛かるので、外出したり、寝てしまった後の思わぬ時間に火災が発生します。もし飲酒等をしていて深い眠りに就いていると、気づかないうちに煙を吸って、**一酸化炭素中毒**になり逃げ遅れてしまうこともあります。



たばこによる火災を防ぐためには！？

- ① **指定された場所**でたばこを吸う。
- ② **寝たばこ**をしない！！
- ③ 灰皿を使用し、吸い殻を確実に消火する。

※吸い殻内部に水を張る。

※ペットボトル、カップ麺の容器等は使用しない。

※吸殻をためないように、こまめに捨てる。

⇒ いち早く火災に気づき、逃げ遅れないために、**住警器を設置**しましょう。



火の不始末には十分気を付けましよう！！



微小火源 気づかぬうちに 大惨事
火の後始末 確実に！！